

平成25年行政事業レビューシート

( 警察庁 )

<b>事業名</b>	都道府県警察費補助金（全国防災）		<b>担当部局</b>	長官官房		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度		<b>担当課室</b>	会計課		会計課長 北村 博文		
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計		<b>政策・施策名</b>	別添参照				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	警察法第37条第3項 警察法施行令第3条第1項		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災の教訓を踏まえ、全国防災に要する経費を補助しているもの。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	平成24年度においては、停電に起因する信号機の機能停止を防止する発動発電機の整備(10分の5)について補助している。							
<b>実施方法</b>	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	29	0	-	
		繰越し等	-	-	0	0	-	
		計	-	-	29	0	-	
	執行額	-	-	18	-	-		
	執行率(%)	-	-	62%	-	-		
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 国としての治安責任を果たすため都道府県警察に要する経費の応分の負担			成果実績	百万円	-	-	18
	(成果指標) 都道府県警察費補助金の執行額			達成度	%	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	同上	活動実績 (当初見込み)			百万円	-	-	18
<b>単位当たりコスト</b>	18,488千円 / 年			算出根拠	年間執行額			
平成25・26年度予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計	0	-					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			警察事務は、国家的性格と地方的性格を共に有することから、国としての治安責任を十分に負担し、また、全国的な治安の均質性を維持する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			都道府県警察の支弁する経費のうち、可搬式発動発電機の整備に要する経費について補助するものであり、費目・用途については妥当なものである。不用については競争入札の結果生じたものである。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度における執行状況を確認しているところ、概ね計画どおり執行しており、目標に見合った活動実績である。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	1 支出先・用途の把握水準・状況 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、年度終了後に実績報告を受け、当該年度における執行状況を確認している。 また、毎年度、警察庁、管区警察局において、全部局を対象に、会計監査を計画的に実施していることに加え、各都道府県警察においても内部監査を計画的に実施し、支出内容を確認している。					
	2 見直しの余地 事業の性質に鑑み、平成25年度においては、東日本大震災復興特別会計における計上を見送った。					
外部有識者の所見						
今後同様の事業を実施する場合には、単価の見直し等を行いコストの削減に努めること。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	今後、同様の事業を実施する場合には、単価の見直し等を行い、予算額の縮減に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし。(事業の終了)					
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	復興12	平成24年	新24-10

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁  
18百万円

〔 交付申請に基づき、警察庁長官が交付決定 〕



【補助金】

A. 都道府県警察

岐阜県警察  
11百万円

県警察(2機関)  
7百万円

〔 発動発電機の整備に必要な経費を執行 〕

総事業費を記載



<物品購入等>  
【一般競争入札】

B.三興電通(株)  
22百万円

〔 発動発電機の納入 〕

資金の流れ  
( 資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する )  
( 単位 : 百万円 )

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.岐阜県警察			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	発動発電機の整備に要する経費	11			
計		11	計		0
B.三興電通(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入等	交通信号機用可搬式発動発電機の購入	22			
計		22	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岐阜県警察	補助金交付	11		
2	神奈川県警察	補助金交付	6		
3	三重県警察	補助金交付	1		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三興電通(株)	交通信号機用可搬式発動発電機の購入	22	6	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

政策・施策名

